

社会・文化: < “すみません” VS “Merci” の文化 >

サークル活動や私の参加している社会人向けのフランス語教室では、フランス語はもちろんですが、その他にもフランスと日本の文化の違いについてなど、様々なトピックをアンブルは取り上げてくれます。そこで、最近のトピックをご紹介します!

日本人にとって何か頼みごとをするとき、相手への謙遜としてよく用いられる “すみません” “申し訳ないです” “恐れ入ります” 等々の言葉ですが、**勿論これは日本の文化!**

では、フランスでは・・・?

☞ “Merci!” の一言で相手への気持ちは十分伝わるそうです。

ちなみに日本では、何度もお礼 (“ありがとうございます” や “すみません”) を言ったり、何か相手にしてもらった後に感謝の手紙・メールを送ることがほとんど常識となっていますが、フランスでは、一度の “Merci!” で。逆に何度も言うことの方が不自然だそうです。

なんだか、日本人の私たちにとってドライな感じ?がしますが、先生は、日本のお店で、お客さんが店員さんに “ありがとう” を言わないことに、カルチャーショックを受けていました (特に若者)。フランスでは店員さんにも、“Bonjour!” “Merci!” を言うことが当たり前。とても素敵な文化だと思いませんか??
その他に、チケット等を買う際には、“s’il vous plaît! (お願いします)” も忘れずに!

フランスサークルの皆さんへ
お疲れ様です!!

皆さんが私の目の前に成長してきたのを見てびっくりしました。あっという間に大人になってしまいました。ニュースレターもその変更を受けて最後なのにとってもよくできました!

そして、ボランティア活動に多く参加してくれて **MERCI BEAUCOUP!**

いつも笑顔で、沢山の違った話が出来て、フランスサークルの時間を非常に頼んできました。また、私にもとても勉強になりましたよ!

皆さん、来年は就職、編入学または留学の道へ進んで行きますが、一緒に出来た思い出を忘れないでください。

それでは、お元気で!

À bientôt!

アンブル